

# 新型コロナウイルス感染症への 対応について



<そばっち(マスクver)>

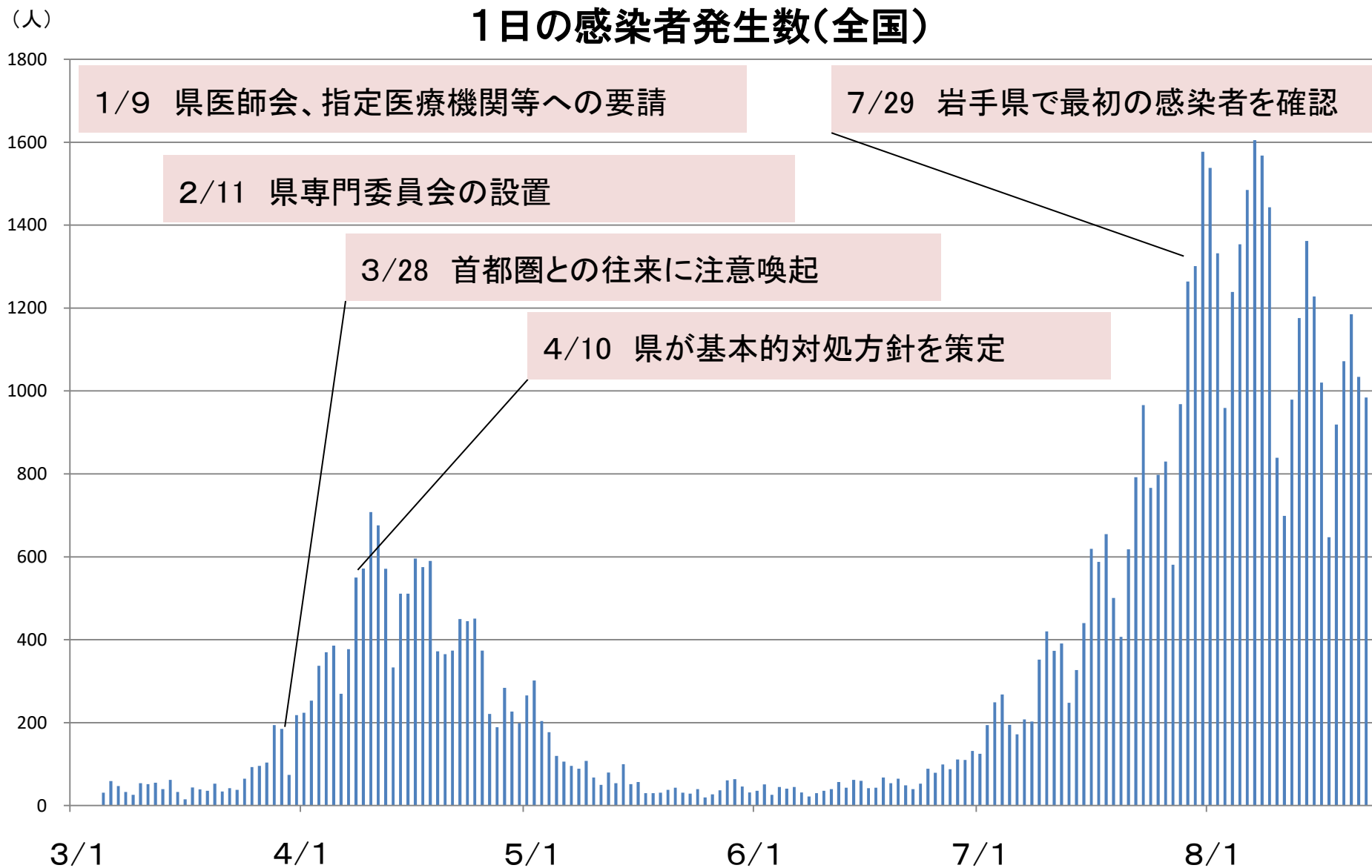


<アマビエ>

- 1 本県の感染防止対策の経緯
- 2 これまでの予算措置の状況
- 3 相談体制
- 4 検査体制
- 5 医療提供体制
- 6 感染拡大防止の取組
- 7 学校現場における対策
- 8 感染拡大防止対策と社会経済活動の両立

令和2年9月11日  
岩手県政策企画部

# 1 本県の感染症防止対策の経緯



## 2 これまでの予算措置の状況

補正予算額(第1号)110億円余 ※R2.3.24議決

感染拡大防止のための医療提供体制の整備や事業活動縮小に伴う中小企業の資金繰りのための貸付金の創設など緊急に対応が必要となる予算を計上

補正予算額(第2号)513億円余 ※R2.4.30議決

PCR検査体制の充実や医療機関の機器整備など感染拡大の防止や、飲食店等への家賃支援や雇用調整助成金の上乗せなど経済・雇用対策に緊急に対応が必要となる予算を計上

補正予算額(第3号)244億円余 ※R2.6.11議決

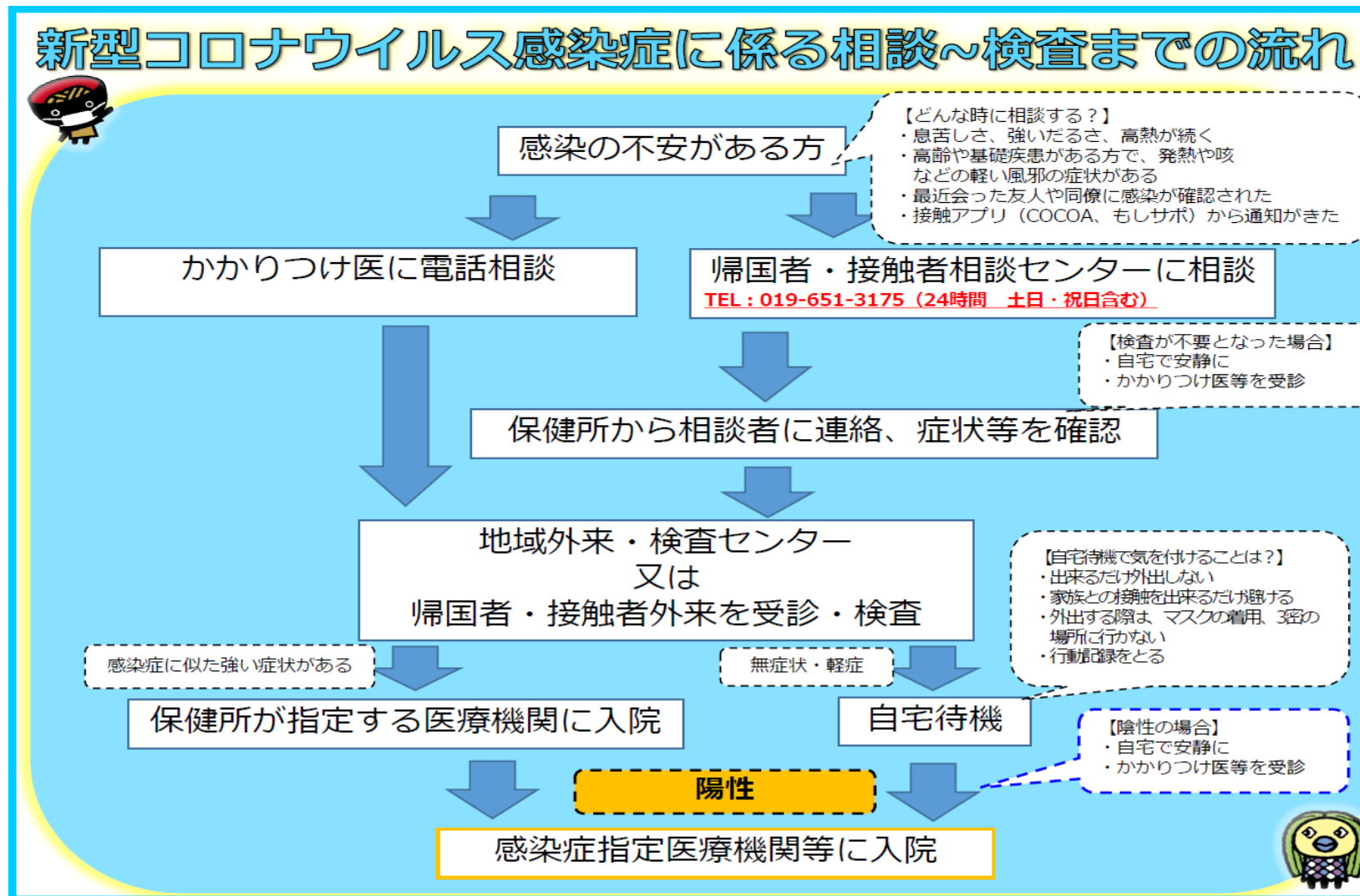
生活や仕事、学びの場での感染防止対策の支援や医療提供体制の充実を図るとともに、新しい生活様式に対応しながら、地域経済活動を回復させるために必要となる予算を計上

補正予算額(第4号)759億円余 ※R2.9.8議決

新型コロナウイルスの感染拡大の防止と社会経済活動の両立を図るため、生活や仕事の場での感染防止対策や医療提供体制の充実を図るとともに、制度融資資金枠の大幅な拡充や地域公共交通の維持に向けた支援など、必要となる予算を計上

### 3 相談体制

発熱等体調等が悪い際には、**24時間電話対応している帰国者・接触者相談センター**又は医療機関に相談するよう、強く呼び掛けを実施することにより、感染拡大防止を図っている。



# 4 検査体制

## (1) 地域外来・検査センターの設置

【岩手県】地域外来・検査センターの設置状況

※ 受診については、かかりつけ  
医等からの紹介が基本



感染者の早期発見が肝心であることから、  
県内二次医療圏全てに計10カ所の「地  
域外来・検査センター」を設置



＜地域外来・検査センター(ドライブスルー方式)＞

## (2) 検査実施能力の確保

項目	検査件数
ピーク時の検査件数(見込み)	444件/日
検査能力	864件/日

検査	PCR検査 (行政)	PCR検査 (民間)	抗原検査	合計
人数	1,214人	1,935人	309人	3,458人

検査能力を拡充し、ピーク時の検査需要  
にも対応できるよう体制を整備

＜検査件数9月8日＞

うち検出数	うち不検出数
23人	3,435人

# 5 医療提供体制

## (1) 「新たな流行シナリオ」を踏まえた医療提供体制の整備

- ・患者推計では、ピーク時で**全療養者数379人、入院患者数を266人と算出**
- ・一般医療との両立を図るため、**感染拡大状況のフェーズに応じて病床を確保**する。
- ・**ピーク時には病床350床、宿泊療養施設を300室確保**できる体制の構築を進めている。

医療提供体制のフェーズ	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
感染症指定機関の利用状況	利用されていない (感染者未確認)	感染症病床に余裕がある (感染者が確認された)	・一部の医療機関の感染症病床が満床となった ・半数の感染症病床で患者を収容した(19床)	・すべての医療機関の感染症病床が満床となった(38床) ・基幹病院等の病床の利用が進んだ

フェーズに応じた病床の確保		【準備病床】 重点医療機関等	【準備病床】 重点医療機関等	＜即応病床＞ 350床 (うち重症45床) 重点医療機関等
	＜即応病床＞ 150床 (うち重症20床)	【準備病床】 重点医療機関等	＜即応病床＞ 250床 (うち重症30床) 重点医療機関	

宿泊療養施設の確保	85室	85室	85室	300室
-----------	-----	-----	-----	------



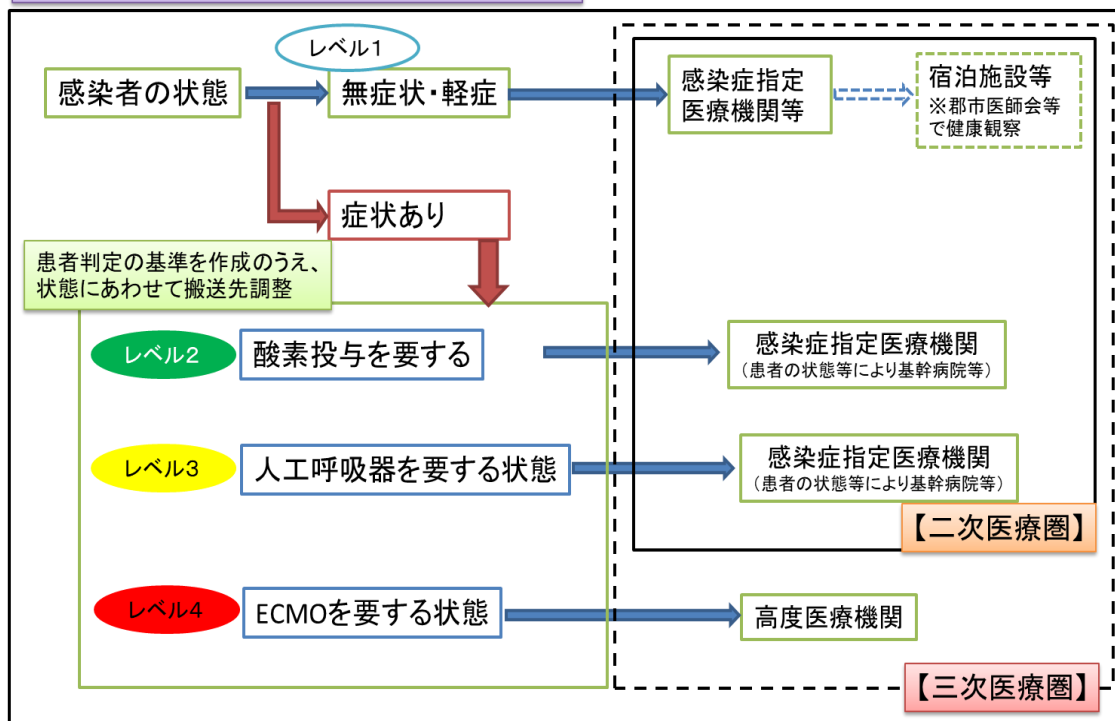
# 5 医療提供体制

## (2) 入院等搬送調整班の設置

- ・患者の重症度等に応じた一定程度の基準を設けることにより受入れ先の調整を行う。
- ・二次医療圏を超える搬送等が必要な場合やクラスター発生時などの際には、入院等搬送等調整班が調整を行う。

### ○症状等に応じた搬送調整のイメージ

PCR検査結果が“陽性”で感染が確認された者



### ○入院等搬送調整班の設置

- ・災害時の医療スキームを活用し、班長は統括DMAT
- ・特別な配慮が必要な患者受入れ先の調整を行うため、透析や妊産婦、小児、精神科の専門分野の医師の参画による体制を構築



<入院等搬送調整班と各班との打合せ>

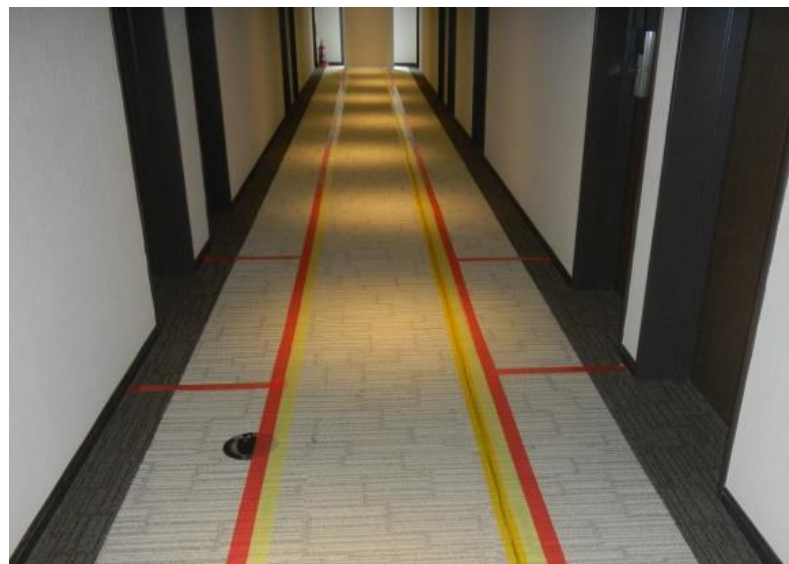
# 5 医療提供体制

## (3) 軽症者等の宿泊療養施設の確保

- ・現在、**宿泊療養施設(1施設85室)**を運用中
- ・その他、協定の締結等により、**即時運用が出来るよう、140室程度を確保しているほか、最終調整段階が100室程度あり、合計300室を超える計画**となっている
- ・運用に当たり、自衛隊の教育支援を受け、**ゾーニングや防護衣着脱訓練等の運営準備**を実施



＜自衛隊による感染症対策への教育支援＞



＜施設におけるゾーニングの実施＞



# 6 感染拡大防止の取組



## 岩手県-新型コロナ パーソナルサポート

公式LINEアカウント



### もしサポ岩手、はじめました ♪

～安心して買い物やごんに行ける環境づくりをサポートします！～

**もしサポ岩手とは？**  
施設やイベント会場などに掲示されたQRコードをLINEアプリで読み取りいただくことで、もしも他の利用者等の感染が判明し県が不特定の方への感染の恐れがあると判断した場合に、LINEを活用して岩手県から感染拡大防止に向けたお知らせなどを行うサービスです。

**①事業者等のみなさまへ（施設・イベント等でのサービス導入方法）**

- Webから施設やイベントの情報を登録  
登録いただいた情報は岩手県が管理します
- 受付や入口でQRコードを掲示  
QRコードの配布はご遠慮ください

**②県民のみなさまへ（サービス利用方法）**

- 掲示されたQRコードを読み込む  
施設名、日時などを確認してください  
自動的に利用履歴・時刻が記録されます
- もしもの際には注意喚起等のお知らせ  
（もしも利用者が感染している場合は必ず）  
症状等が心配の方は県の窓口にご相談ください

施設やイベントの管理者のみなさま、県民のみなさまへ  
感染拡大防止に向けて、『もしサポ岩手』にご協力をお願いします。  
詳細は『もしサポ岩手』で検索、もしくは右のQRコードから。

岩手県庁問合せ先：保健福祉部医療政策室 医療情報担当 (0196295487)

Iwate × Morioka × Kippushi

## ビジサポ岩手

～本伏縁地から感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けて～

2020.8.10 MON ~ 9.13 SUN

### Grand Open!

ビジサポ岩手とは？  
施設やイベント会場などに掲示されたQRコードをLINEアプリで読み取りいただくことで、県の感染対策に協力しながらお店で使えるクーポンが配信されるサービスです。もしも他の利用者等の感染が判明したような場合には、県からLINEでお知らせなどを行います。

クーポンはこちら

ここにお店の名前を紹介記載させていただきます！  
【店名】サンプル

ここにクーポンの内容を記載させていただきます！  
【クーポン内容】サンプル

【利用上の注意】  
クーポンのみの利用など、本サービスに係る重要な事項については県にご連絡いただくようお願いいたします。クーポン利用の状況などについては店舗側の発表が優先されますので県内へお問い合わせは避けさせていただきます。

岩手県より岩手に関わる全てのみなさまへ  
みなさまからの日頃からの感染対策ありがとうございます。県では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても、岩手県に関わる皆さまとともに、安心して、そして楽しく出かける環境を創っていきたくと考えています。感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けて、皆さまにもチーム岩手の一員として引き続きご協力の程をお願いいたします。

問合せ先：岩手県保健福祉部医療政策室 Phone.0196295487 〒020-8570 岩手県盛岡市内九10-1

## 6 感染拡大防止の取組

### ICAT(いわて感染症制御支援チーム)の活動



地域外来・検査センターの設置の支援として、医療従事者に感染制御のための個人防護具の使用法について指導する研修会を、5月～7月に県内8地域で開催

# 7 学校現場における対策

## 基本的な考え方

- ・新学習指導要領のポイントである、生きて働く「**知識及び技能**」、未知の状況にも対応できる「**思考力、判断力、表現力等**」、学びを人生や社会に生かそうとする「**学びに向かう力、人間性等**」の3つの資質、能力を育成
- ・東日本大震災津波で学んだ教訓を踏まえた「**いわての復興教育**」を生かした取組の推進

### 感染防止対策

- ・咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症予防対策の徹底した指導
- ・学校生活の各場面に応じた対策（通学時、授業時、給食時など）
- ・教材や教具などの消毒による環境整備

### 部活動における対策

- ・部活動の参加は、生徒本人及び保護者の意向を尊重
- ・短時間で効率的な部活動の工夫
- ・活動場所の換気や密接状態の回避などの活動環境の工夫

震災の教訓を生かす

### 偏見や差別の防止

- ・いじめ防止に向けた児童生徒の意識の啓発
- ・観察、アンケート等による早期発見と組織的対応
- ・児童生徒の状況の的確な把握とスクールカウンセラーと連携した心のケア

## 「いわての復興教育」を生かした取組

東日本大震災津波で学んだ教訓を学校教育の中に生かし、その復興・発展を支える人材を育成するため3つの教育的価値【**いきる**・**かかわる**・**そなえる**】と関連させた取組を推進していく。



＜いわての復興教育副読本「いきる かかわる そなえる」＞



## 8 感染拡大防止対策と社会経済活動の両立

### 買うなら岩手のもの運動



スタートアップセレモニー(令和2年3月12日)

買うなら岩手のもの総合サイト  
<https://katte-tabete-iwate.com/>



買って、食べて地域を元気に応援キャンペーン



## 8 感染拡大防止対策と社会経済活動の両立

### いわての新しい観光宣言 (いわての観光リスタートセレモニー)



リスタートセレモニー(令和2年6月19日)

## 8 感染拡大防止対策と社会経済活動の両立

「いのちと健康を守り、生活となりわいと学びを支える岩手宣言」



いわて未来づくり機構和2年第1回ラウンドテーブル  
(令和2年7月10日)